

第 68 回全国肢体不自由児療育研究大会 開催概要

①テーマ 安全で楽しい生活をめざして～「ひと」と「時代の科学」の融合～

②会期 令和 5 年(2023 年)10 月 26 日(木)～27 日(金) 現地開催

③大会長 第 68 回全国肢体不自由児療育研究大会 大会長 小崎慶介
心身障害児総合医療療育センター 所長

<大会長からのメッセージ>

3 年間にわたる新型コロナウイルス感染症は、肢体不自由児療育の在り方を大きく変えました。何よりも利用者の安全を第一に確保しながら、コロナ前の「ひと」と「ひと」とのつながりを取り戻し、新しい知見・技術を今後の療育の発展に活かしたいと考えています。まずは、療育に携わる「ひと」と「ひと」とのつながりを再確認する大会を目指します。

④会場 東京都・ベルサール九段
〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-8-10 住友不動産九段ビル 3・4F
TEL 03-3261-5014

⑤プログラム(案) 第一日目 10/26(木)

13:00	開会式	～13:20
13:30	分科会	～16:20
16:30	文化講演	～17:30

第二日目 10/27(金)

9:30	分科会	～12:20
13:30	教育講演	～14:30
14:45	特別講演	～16:00
16:10	閉会式	～16:20

⑥主催 全国肢体不自由児施設運営協議会

⑦後援 厚生労働省・文部科学省・東京都
社会福祉法人 日本肢体不自由児協会

⑧問い合わせ先 大会事務局 心身障害児総合医療療育センター
〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1-1-10
TEL 03-3974-2146

趣 意 書

謹啓

向春の候 貴社におかれましては益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は私ども心身障害児総合医療療育センターの医療・療育事業に関しまして格別な御高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、第 68 回全国肢体不自由児療育研究大会が令和 5 年 10 月 26 日(木)～27 日(金)を会期として、東京都下・ベルサール九段にて、当センターが運営を担当して開催されます。

この全国肢体不自由児療育研究大会は、手足の不自由な子供たちの有する各種障害の予防・治療・療育等の進歩と福祉の向上に貢献することを目的に、全国肢体不自由児施設運営協議会が主催し、厚生労働省，文部科学省，開催地自治体の後援をいただき，昭和 31 年より毎年一回開催されております。

本大会の参加者は普段より肢体不自由児療育に深く関わっている小児科・整形外科・リハビリテーション科医師やその他の専門職（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、看護師、保育士，公認心理師，社会福祉士，特別支援学校教職員など）であり、約 300 名程度が見込まれます。関係者が本研究会に参加し、最新の知識に触れ、より専門的な知識を吸収し、お互いに情報交換することが、肢体不自由児に対する医療・療育・福祉の質的向上に大きく貢献するものと考えます。

本来、本大会の開催に要します経費は、大会参加者の負担で賄うべきではありますが、東京都内の高額な会場費や抄録集作成などのために相当な経費が必要と見込まれます。つきましては、諸事御多端の折、誠に恐縮ではありますが、本大会の実情を御賢察の上、何とぞ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和 5 年 2 月 吉日

第 68 回全国肢体不自由児療育研究大会

大会長 小崎 慶介

(心身障害児総合医療療育センター所長)